

(六) 無産改定に関する件

一、の銀山の没収に對して決り如き共同債権者
 山手銀行蔵 市二次改定に入る事が義務的であるとする
 事として争ひし詳細なる説明をいひ 銀山は全口
 改定を以て早く成立するとして之を無産階級共同對抗
 の破壊を防止する為である。更へ山手は 評議会の努力
 は判り居る最初市一次に脱 退し市二次に帰 還しな
 5 尚努力しての 理由は仍 銀山 に入るとは 外部へ
 努力しなればならぬ 其の中にあるものは 外部へ
 力する方が 其の 協定 解決を 促すこと 止むこと 好
 なる 即ち 内部へ入る 事が 没収を 生ぜしむる 口実とな
 る 爲る 爲る 指 遣い がある ため 討 論 へ 入る 次第 本 家 共 同

毒を吐きし主母を刺すが如き事を許さざるに對抗せし
 2 居る こと 全口 約 單一 改定を 作り 大い 困難の 拡大
 を 圖り 汝 買 取 家の 依頼 へ 対抗 して 行か ねば ならぬ 五ん とな
 階級 的に 忠實 なる 爲る 爲る 敵 へ 逆 へ 宣傳 せし
 非常 なる 不利 益 なる 場 へ 陥れ られ ぬ こと 行 動 及 態度
 は 一 事 あり ても 考へ ねば ならぬ 五ん とは 農 行 總 念
 を 支 撐 して 市 二次 無 産 改 定 對 して 之 の 進 進 へ 力 を 加 へ
 歴 史 的 使 命 を 負 へ 今 後 此 の 針 向 へ 積極 的 の
 努力 を 加 へ ざる と 其 の 見 一 致 した 決 議 文 を 依 據 する
 事 には 決 定 中 村 義 昭 外 五 名 甚 多 なる 爲る
 午 夜 一 時 迄 倉 庫 の 事 午 夜 二 時 迄 迄 一 時 迄 午 夜 二 時
 再 會 共 同 印 刷 文 書 之 全 體 對 する 決 議 文 の 訓 讀 こと